

【2日目】 2月16日(月)

\*The blue text indicates the presentation in English

発表時間	発表者	審 査 委 員		論 文 題 目
		主査	副査	
＜海洋生物生産学コース＞				
8:40 - 9:00	熊谷 亮	教授 高木 力	教授 井尻 成保 准教授 芳村 毅 助教 五味 伸太郎 (大学院水産科学研究院)	シラス駆け廻し漁法における漁具の挙動解析と制御
9:00 - 9:20	澤登 笙	教授 高木 力	教授 井尻 成保 准教授 芳村 毅 助教 五味 伸太郎 (大学院水産科学研究院)	マルチスペクトルデータに基づく赤潮判別モデルの構築
9:20 - 9:40	山上 新太	教授 高木 力	教授 井尻 成保 准教授 芳村 毅 助教 五味 伸太郎 (大学院水産科学研究院)	機械学習サロゲートモデルを用いた網状柔軟構造物の水中形状推定
9:40 - 10:00	指田 惇至	教授 高木 力	教授 井尻 成保 准教授 芳村 毅 教授 浦 和寛 (大学院水産科学研究院)	磯焼け域ウニの生殖巣品質改善を目的とした配合飼料給餌の効果
10:00 - 10:20	河野 晃大	准教授 芳村 毅	教授 高木 力 教授 井尻 成保	累積流域と増分流域を用いた土地利用が水質に及ぼす影響を推定する手法の構築—原別川本流16地点の縦断観測に基づく検証—
10:20 - 10:40	波田野 理子	准教授 芳村 毅	教授 高木 力 教授 井尻 成保	サロマ湖養殖ホタテガイの貝柱成長に与える湖内環境の影響
10:40 - 11:00	保坂 太一	准教授 芳村 毅	教授 高木 力 教授 井尻 成保	汽水湖尾駁沼における二酸化炭素分圧の変動要因の解明:機械学習を用いた長期連続データの復元と活用
11:00 - 11:20	宮本 健志郎	准教授 芳村 毅	教授 高木 力 教授 井尻 成保	サロマ湖におけるホタテガイの餌環境形成に関わる春季ブルーム期の溶存態有機窒素と溶存態有機リンの変動要因
休憩(10分)				
＜植物生態・多様性生物学コース＞				
11:30 - 11:50	澤本 文弥	教授 相場 慎一郎	教授 中村 誠宏 特任教授 露崎 史朗 特任准教授 工藤 岳	熱帯山地林の土壌傾度において林冠木の動態が下層木に与える影響
11:50 - 12:10	Zhao Xiaoying	教授 相場 慎一郎	教授 中村 誠宏 特任教授 露崎 史朗 特任准教授 工藤 岳	Long-term dynamics of mixed conifer-broadleaf forests in Hokkaido following typhoon disturbance (北海道の針広混交林における台風擾乱後の長期動態)
12:10 - 12:30	佐藤 海晴	特任准教授 工藤 岳	教授 相場 慎一郎 教授 内海 俊介 特任教授 露崎 史朗	Comparisons of the reproductive characteristics of a monocarpic alpine plant, <i>Gentiana nipponica</i> , across mountain regions (一回繁殖型高山植物ミヤマリンドウの繁殖特性の山域間比較)
昼休み(30分)				
＜耕地圏科学コース＞				
13:00 - 13:20	榊原 歩	教授 星野 洋一郎	教授 後藤 貴文 准教授 中村 剛 助教 平田 聡之	ハスカップとミヤマウグイスカグラの種間交雑後の胚乳を利用した培養系確立の試み
13:20 - 13:40	新村 小枝	教授 星野 洋一郎	教授 後藤 貴文 准教授 中村 剛 助教 平田 聡之	植物標本および野外個体を用いた北海道産ガンコウランの形態変異と生育環境との関係
13:40 - 14:00	坪田 葉夏	教授 星野 洋一郎	教授 後藤 貴文 准教授 中村 剛 助教 平田 聡之	オオウラボジロノキとリンゴの種間交雑における受粉反応および胚発達過程の評価
14:00 - 14:20	永見 秋歩	教授 後藤 貴文	教授 星野 洋一郎 准教授 鈴木 裕 助教 平田 聡之	黒毛和牛新生仔牛における加速度センサーを用いた下痢発症予兆検知に関する基礎的研究
14:20 - 14:40	楢原 さくら	教授 後藤 貴文	教授 星野 洋一郎 准教授 鈴木 裕 助教 平田 聡之	黒毛和牛における周産期のルーメンバイパス処理アミノ酸及び脂肪酸飼料の給与が母牛および仔牛に及ぼす生理学的影響
14:40 - 15:00	馬庭 希生	教授 後藤 貴文	教授 星野 洋一郎 准教授 鈴木 裕 助教 平田 聡之	遺伝子型の異なる黒毛和牛における哺乳期の成長と離乳後発育との関係性に関する基礎的研究
休憩(10分)				
＜森林圏科学コース＞				
15:10 - 15:30	南山 以央理	教授 岸田 治	教授 揚妻 直樹 教授 高木 健太郎	オオサンショウウオが夜間に利用する場所の特性
15:30 - 15:50	鬼石 諭志	教授 岸田 治	教授 中村 誠宏 助教 笠田 実	ハナカジカにおける口および頭部形態の雌雄差
15:50 - 16:10	内蔵 康介	教授 揚妻 直樹	教授 中村 誠宏 准教授 先崎 理之	The association network and dominance relationships among wild female Japanese deer: The applicability of the socioecological model (野生ニホンジカにおけるメスのアソシエーションパターンと順位関係: 社会生態モデルの適用可能性)
16:10 - 16:30	関口 源	教授 揚妻 直樹	教授 中路 達郎 准教授 小泉 造郎 教授 井上 英治 (東京大学理学部生物学科)	野生エゾシカにおけるマイクロサテライトマーカーを用いた個体間血縁解析の有効性
16:30 - 16:50	北川 康太	准教授 植竹 淳	教授 中路 達郎 教授 岸田 治 准教授 小林 真	Distribution and limiting factors of snow algae in seasonal snowpacks of Japan 日本の季節性積雪における雪氷藻類の分布とその制限要因
16:50 - 17:10	片岡 洋哉	准教授 小林 真	教授 吉田 俊也 教授 高木 健太郎 助教 笠田 実	地域スケールでミズナラの葉リター形質とその燃焼挙動の差異を生む要因の解明
17:10 - 17:30	DI Wentao	准教授 福澤 加里部	教授 高木 健太郎 教授 吉田 俊也 准教授 植竹 淳	北海道北部の蛇紋岩土壌におけるササ類の生理生態と菌根共生
休憩(10分)				
＜水圏生物学コース＞				
17:40 - 18:00	津金 誓子	教授 仲間 雅裕	教授 野田 隆史 准教授 先崎 理之 准教授 伊佐田 智規	Effects of artificial light at night on marine sessile communities during early succession (海洋付着生物群集の初期遷移に対する夜間人工光の影響)
18:00 - 18:20	萩原 ひかり	教授 仲間 雅裕	教授 野田 隆史 教授 四ツ倉 典滋 准教授 伊佐田 智規	Reassessment of macroalgal bed distribution incorporating undetected habitats based on species distribution models (種分布推定モデルに基づく未検出部分を考慮した藻場分布の再評価)
18:20 - 18:40	工藤 乃葉	准教授 伊佐田 智規	教授 仲間 雅裕 教授 四ツ倉 典滋 准教授 芳村 毅	Influence of transparent exopolymer particles (TEP) on sinking particles in eelgrass beds (アマモ場における透明細胞外ポリマー粒子(TEP)が沈降粒子へ及ぼす影響)